

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月15日～

為替相場ではドル高の動きが続いています。

来年にかけて日米の金融政策の差から円安ドル高がさらに進むという予想が多く、円高要因が少なくなっています。

株は米株が高値更新を続けており、調整入りとなった時に為替相場にどの程度影響が出るのか注意しながら取引したいです。

世界的にインフレが顕著になってきているため来年は利上げに動く国が増えそうですが日本だけが取り残された場合、円全面安の流れができてくるかも気になります。

<ドル/円>

ドル/円は114円台では頭打ちになっていますが先高感から下げにくくなっているので、しばらくは、112.6-114.6円程度のレンジを動く可能性があります。

113円あたりでは買いが入りやすく、下げたところで押し目買いを狙っていきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円は10月後半から下げが続いており、安値更新が続いている通貨は注意がいります。週足と日足でトレンドが下向きのペアは、買いは様子見です。

下げ止まりそうなペアもあるので、下げ止まりを確認してから買い参入がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では7-9月期GDP（速報値）、10月貿易統計、9月機械受注、10月全国消費者物価指数などがあります。

米国では11月ニューヨーク連銀製造業景気指数、10月小売売上高、10月鉱工業生産、9月対米証券投資、10月住宅着工件数、前週分新規失業保険申請件数、11月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、10月景気先行指標総合指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏で7-9月期GDP（改定値）、10月消費者物価指数などがあります。ほかには、南アフリカで政策金利の発表などがあります。